

内国勸業博覽會出品雜誌 全

276
277



042223-000-3

特30-809

内国勸業博覽會出品雜誌

田中 寿嗣/編

M10

BDI-1342



特

8

特30
809

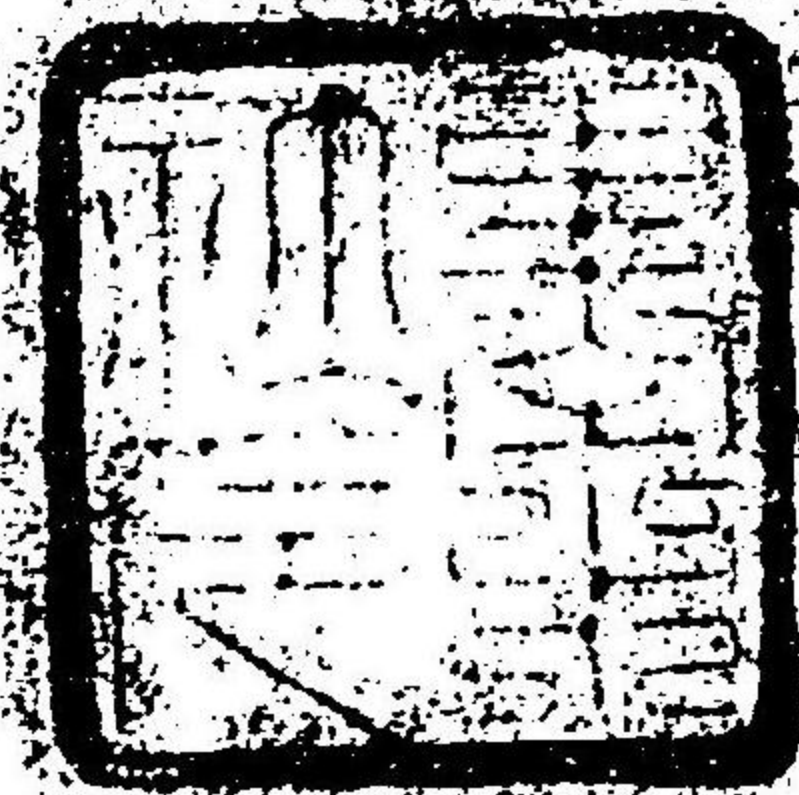
方
之
一



田中
編輯

內國勸業博覽會出品雜誌

墨
水
社



内國勸業博覽會出品雜誌凡例

所は東京上野公園地内に有りて今年八月二十一日より開館となり同年十一月三十日迄其日
數百回開館中抑當博覽會は近來諸方ふ行はれる奇異古物の類とは事換り普く日本國中の産物及び新發明
の遺物或其器械に至る迄総て目今新出品の精巧なるをも格別撰み一時に縦覽するの一大美事なれば實に人
生の此上も無き幸福と謂つべし然れば視るもの未來の遊玩物とするなく其品質を實驗し製造方に注意して
百業の道に發明する好機會を失ふ可からず

一此雜誌は博覽會出品陳列中尤縦覽人の目に觸れ安き物品及び新發明の器械等概畧を輯録せしものにて品柄
の上等或は精巧のみ著したるに非ず故に莊觀物と雖も漏れざるなく雜種類と雖も載せざるなし勿論此ふ出
るは數万品の其百分の一に於て記者一日縦覽する限際筆記せしなれば誤視關書の類も亦あらざる可
からを况や著名の品に於ても必ず遺漏あれば尙再覽を促し都て良製裨益の物品は後編に記載するなり
一出品掲載の傍々私評に近き文言ありと雖も右は品柄の形勢を諸ふのみにて必しも精粗優劣の私評に非ざ
れば看客是を論す可からず

一諸館建築の順序ありと雖も此編は素より縦覽人の見安からん爲めに輯録せしなれば是も器械館より掲載し
續て西本館の東京府出品を拾ひ本館陳列の順序を追て美術館ふ入り夫より東本館及び農業館よして終りを
園藝館とす

博覽會館中の景况

一本館は舊輪王寺の宮御殿跡にて縦覽人入口は則表御門を其儘用ひ家の棟は西洋時計を設け正面の類は金

字にて内國勸業博覽會と記し通券請取の官吏は門番所に詰合此處より縦覧人氣儘に館内の歩行を許す扱正
面の煉化造は美術館にして東入口は農業館及び東本館にて則美術館の東入口より續く亦西側入口は園藝館よ
り機械館に到り則西本館を経て美術館に入る此傍に動物館あり都て諸國の牛馬及び鳥獸を振檻す將又園中
一般は西洋造りの廣庭にして縦横人道の外は清麗の芝原に百花艸木を植付け就中美術館正面通りに圓形の
泉水を設け忍運の池より蒸氣器械を以て池水を逆呼び中央に混々噴水したる機關は園中の美事なり亦彼
の有名なる稚兒松の基には唧筒仕懸けの振舞水あり其他園藝館の植物は多く府下より出品にて入口前に今
戸燒の大榮螺あり是に并ひて赤龍號の枝垂松は名木の聞へもある筈遠口染井の伊藤金五郎か出品亦是に對
する相生松及び陰陽黒松の奇木なるは館外の右にありて巢鴨内山長太郎の出品なり又駒込の丹羽榮藏なる
もの出品の有栖川石菖は常州産の寒水石に植付年數殆ど九十六年に及び尙同人出品の石臺は花壇に頗る輻
輳し是等を聲價のものとなす此他數百品の陳列は何つれも奇にして殆ど筆記に暇あらす扱又此の館内を縦
覽し器械館の入口前より一軒の假館を設け内には長野縣出品の新發紡績器械を居へ置き職工怠らして縦覽
人の足を停め是より縦覽の順序なる機械館に到る扱又美術館の後も同様なる廣園にして爰は築山泉水の
形を遺し静岡縣下の職工徳田松次郎なる者新工風の杭無し橋は離形なれども泉水に架渡し人々渉るに其丈
夫なる事實に奇と謂へし又此傍に勸農局製造家造の風車は風に隨ひ地水を吸ひ上げ之より隣りて動物館の林
小屋には馬力の器械を以て飼菓を刻み是より北へ進んで金魚入の池あり又一層美觀なるは巖石より噴水す
る池にて此池水は所謂忍運池より水を逆呼び同池に産する數十尾の緋鯉を放す扱是より奥へ行き六窓庵の
陳席は彼の有名なる金森宗和が茶室にて元大和國春日山の麓に有りしを昨年博物院にて此地に移し曾て往
時の製作を空ふせざらんを由亦夫に離れて新築の別殿は美術に渉る屏風衝立を陳列し尙白木造りの五
角堂は開拓使の建物にて木口は北海道のあらゆる良材なるよし此外國中數ヶ所に腰懸けを設け縦覽者の自
由を要するのみならず午餐輕便の賣食店は西出口の傍に有りて且つ廉なり亦裏出口の方には奥兵衛の鮓店
蒸菓子には風月堂の茶店も有りて何不足なく終日縦覽の便宜を關するは實に維新勸業古今未曾有の大博覽
會なり

機械館 工作勸業局及府縣

○蒸氣製糸機械 出東京赤羽根 工作分局

此の機械は蒸氣の力を以て一車を廻せば隨て製糸器械の各車に通し數十の糸車を運轉する工合は微妙にして繭より瞬間に生糸を製すは實に驚く計り是は十五六才の女子二十六名にて之を扱ひ其便なる事館中第一の機關と云ふ

○人力大唧筒 出同 局

價金二百四十六圓五十錢

○天湯沸器 出二丁目 越川 良仙

此器械は炭薪を用ひず實に天火と呼んで冷水を熱湯となす奇妙の發明にて爰に出せるは其雛形なれども尙實際を見んと欲する者は發明者越川氏の住家を尋ねへしと

○地業杭打器 出東京鎌倉町 増田 壽之助

高サ三丈フンド目方百二十貫目

○製茶機械 出東京新倉町 器械賣捌所

是は拾餘連絡する焙爐にて直火を用ひず遠く火氣を通はし青茶を製する工風にて堺縣下高松卯太郎と云者數年來困苦の新發明なり

○種蒔機械 出東京赤羽根 工作分局

價金二十圓

○新規高機 出野州足利町 山口重兵衛

目今織懸けの品は廣巾の琥珀織なり

○蒸氣製糸細工 出東京赤羽根 工作分局

此蒸氣は則ち製糸器械の餘力を曳ひて俱し車を運轉し一二の職員細密の工作をなす事製糸奇觀と又續くべし

○パト製造器 出東京鎌倉町 増田 壽之助

製武州川口宿 瀧野 幸八

製東京中猿樂町 國友 則重

製九番地 興業社

此機械器械は通常の拵へに似たるなれども働に於ては傍の車を轉するなりされば之に隨て自然に箆も運動し又糸巻も俱に通過する事手足を勞せずして絹布を製す

○米打籤 出東京 勸業局

此の二ツの籤は舶來物にて大籤の方は馬二疋の力を以て稻穂を扱き取り續いて粉を摺り取る器械と申が何れも便利の上にも又便利なりと専ら評説あり

○織高機 出東京西陣 伊達 彌助

此機は先ツ二階造りにて上に綾釣手一人乗り居

り而して織手は通常の如く篋を使ひ目前にて錦を織出す事實に精巧の職と言へざるなり

○トク 唧筒 出 東京赤羽根 工作分局 價金三百圓

○織 機械 製 西京西陣 伊達 彌助 出 東京兜町 鈴木 薫

此器械は場中第一の大機にて既に織出しの品は巾六尺余りなる珍らしき織物なり蓋し此二三器は三井商會の持と思はれり

○米國 水揚風車 出 勸 農 局

此品は高サ三丈余ふして上に圓形の車を仕懸け下には唧筒仕掛の井戸ありて風車の廻るに隨ひ清水を吸ひ上げ道路の施行水とするは絶妙にして是は上野黒門前中央に居へあり

○博覽 會場 水送機械 出 同 局

此機關は忍蓮の池水を送る原にありて東照宮の裏坂より社内へ架る

○機械館出品は此餘に尙奇品あれば追々實檢の上註釋を細密に記し後編に盡く記載すべし

西本館 三府十五縣

東京府出品ノ内

○四枚 詩繪屏風 出 正面硝子障子の内へ建置く 起立工商會社

○珊瑚 巖石置物 製 住吉町 淺井 伊三郎 出 神田須田町 長岡屋 久左衛門

價金三百五十圓

○象牙彫 武者 置物 製 横濱本町 塚本 金太郎 出 千駄ヶ谷 鈴木 磯吉

雪降り松の下に騎馬武者一人歩行武者二人は如何にも細密の彫りて奇品に見ゆれども何人なるを知らず價金七百圓

○鼈 管樽 製 濱町 佐手屋 大次郎 出 本石町三丁目金子 傳八

價金三百圓

○甲 詩畫皿 製 芝中門前 小松 藤七

此皿は館中無類の奇品にて經凡二尺七八寸富士蓬萊の鶴の高詩畫見る者爰に美賞をる由

○筒 煙草入 製 府下平民 大關 彌兵衛

金具金無垢龍女の彫價金二百圓

○金無垢 矢卓 製 淺草須賀町 大友 忠藏 出 淺草須賀町

價金三十九圓

○盲目 探り文字 製 本所花町 伊藤 庄兵衛 出 本所花町

近來新發明の由よていろは片假名及び五十音迄盡く浮出しに作りし文字なり

○七寶燒 香爐一對 製 芝公園地 成瀬 誠志 出 芝公園地

地黒塗詩畫は一本榎木に秋の七艸を盡く顯し其美麗精巧なる事實に衆目を驚かせり蓋し職工は著圖か野澤堤雨木地が長谷川峯次郎塗が田中榮次郎詩繪が岩崎巳之助塑像職が戸澤辨司堆朱彫が寺口重勝堆朱塗が高田和二郎工刻職が砥山光民柴山職が片岡辰五郎鐵物が松本徳次郎なり

○起立 會社 正面掛 出 同 社 け有り

地桐の徑にて網代に刷合し起立工商會社の六字を縁書よて書いたるは實ふ奇品なり

○磁器 煖爐 製 尾州名古屋 加藤 吉道 出 淺草馬道七丁目嶋 田 惣兵衛

價金七十五圓

○象牙 遊山船 製 横山町壹丁目 鈴木 茂助 出 横山町壹丁目

船の長サ凡五尺余にして七八人の人物及び船ふ至る迄都て象牙細工價金五百圓

○黒塗書棚 製 府下職工 渡邊 省亭 出 府下職工

○象牙彫 御像 製 淺草福井町 誠王堂 英慶眠 出 淺草福井町

全体象牙にて製し服沙小袖麻上下着用の御姿御厨子黒塗紫縮緬葵染出しの幕を張り東照宮と記せし類は勝安芳君の書にて御膝前より精巧を盡したる象牙彫の花瓶一對を置く是は菊に牡丹の形を顯し職工は谷中町鶴澤春月なり御像價金七百八十圓花瓶同金五百圓

○竹林七 壺一對 製 同 人 出 同

價金百六十圓但し此二器は特に見事なる製なり

○木彫 置物 製 淺草榮久町 鹽川 運玉 出 淺草榮久町

○細工 置物 製 同 人 出 同

○唐子 人形 ランプ臺 製 府下 寺口 重勝 出 府下

○遊女雛人形 製 通十軒店 山川 承德 出 通十軒店

普現菩薩は桃色縮緬今様の仕懸を著し白象に乗りたる人形にて縦覧人の一層目につく品物なり

○製紙 團徳 製 府下 杉田 藤吉 出 府下

○山水花 七寶臺 製 下谷御徒町 細野 銀次郎 出 下谷御徒町

○鳥詩繪 七寶臺 製 村松町 磯谷 仁兵衛 出 村松町

○扇形 步障 製 寺物町 杉田 徳兵衛 出 寺物町

價金六十五圓

○古鏝 棋込 詩畫步障 製 同 人 出 同

價金六十圓

○綴織 製 深川西平野町上沼榮三郎 出 深川西平野町上沼榮三郎

○秋虫額二面 製芝字田川町 松田 雪華
額地は絹張にて諸虫行列をなし艸花を伊達道具
或は弓鐵炮の様に爲し蟋蟀籠を護りて道中の細
工亦一面は數多の蛙か打寄て西洋調練をせる在
様如何にも面白き製造此價一面金五十圓

○二重煖爐 製愛宕下町四丁目 新村 留藏
出崎玉縣士族
煖爐全石の産出は判然せねども先ツ輕石の如く
和らかくして造りは宮室の形に刻み上段花鳥下
段神代の人物を細蓄に焼附にせし物よて頗る佳
麗の製造價も金二百二十五圓なり

○戲場雛形 製東京 長谷 勘兵衛
出同座元 守田 勘彌
此建家は此度張出し館の中央に有りて東京元囃
原新富座の芝居なり此出来如何にも細工よく表
構へ狂言看板の上りし様中は平土間花道棧敷う
つら舞臺は三番能懸りの道具立にて樂屋三階に
到る迄も残る處なく實に微妙の製作なり

○玉川源雛形 製出品人共 不詳
上水 飾附 出東京駿河町 越後 屋
三ツ井 飾附 出東京駿河町 越後 屋
四方緋の幕を張り正面の額地は天鵝絨縁に三色
鹿の子絞りの埋漬し文字は金糸の芥子縫にて大
書に三越の二字を顯したるは絶妙よて出品陳列

○壁縮緬 出木町登丁目 小野里喜作
鼻掛價金十一圓
壁縮價金二十一圓
○牡丹縫取細工 製淺草並木町 鶴淵 初藏
價金八十圓
○洋銀置物 出鐵炮町 洋白會社
細丁 岩山に仙人彫價金三百五十圓
○大蓋付硯 製元鳥越町 丸山 彌吉
出上野黒門前 野村卯右衛門
價金五十五圓
○陰門子宮雛形 製木町登丁目 花岡 政吉
價金八十五圓
○圖引綿紙 製王子村 谷 敬三
出紙漉會社頭取
○馬靴 製築地 伊勢 勝藏
價金十五圓
○筆種類 製日本橋通 文魁堂彌兵衛
出四丁目
○草心筆 製今川小路 齋藤 和助
價金三圓五十錢

は紗綾緞子琥珀縮緬鹿の子絞を多く出し場中極
て美麗に見へたり
○六枚一雙 製淺草花川戸町 山田 清吉
出淺草 長谷川 兼松
絹地淨世繪の押書にて人物大形なり此價金二十
一圓五十錢

○黒塗人力車 製發明人東京 和泉屋要助
二人 出淺草須賀町 面賀藤三郎
乗 塗は梨子地にして花鳥の金高袴柄は青貝にて
船底形母衣外廻りは毛織子にて内は金襴敷き蒲
團も同断なり此價金百五十圓

○日本大繪圖 製愛媛縣士族 宮脇 通赫
全圖 出芝三嶋町 山中 市兵衛
此繪圖ころは數年來の丹誠にて古今第一の細圖
なりとて専ら評説あり是は東京府出品の張出し
天井に掛け置く
○機械大時計 製東京 金田 市兵衛
見透 出同 横田庄右衛門

○男西洋寢卷 製市ヶ谷田町 福永 磯八
女 出二丁目
右福永は有名の甘酒屋と云古着店にて是は出品
せるは曾て新製の物なり男着の方金十五圓同女
着は十三圓也
○鼻縮緬 製野州桐生町 江原 貞七

○温故情皮額 製書工 菱 田中 伊三郎
知新 出芝三嶋町
○紋女帶地 製神田松永町 松島喜代七
浮織 出通油町
○琥珀織 製通油町 丹羽 定平
價金三十三圓

○縫針一式 製京橋繁屋號中村 利吉
出京橋繁屋號
○千石雛形 製房州館山 本間 竹次郎
出淺草公園地 武藏屋 鎌吉
○椅子 製府下平民 長谷川 峯次郎
出府下平民 外 二人

○起死寶丹 製池ノ端仲町 守田 重兵衛
回生 出池ノ端仲町
是はお馴染の膏藥にて外に種の貴藥を陳列す

○女下駄 製淺草馬道 藤田 孝太郎
出三丁目 堀田 彌太郎
是れこそ館中に名高き莊麗の履物にて男の方
金十六圓女の方金十二圓なり

○紙類 出日本橋通 榛原直次郎
出二丁目

○紙類 出日本橋通 榛原直次郎
出二丁目

○擬紙 製飯田町 松本 鐵藏
 山佐内町 山本 久羅
 花鳥模様まで巾三尺長三丈六尺價金六圓
 ○厨下の出品は巾凡三分の一を有する程にて實に一
 を實檢するに暇まあらう因て餘りは後記に譲らんとす

京都府出品ノ内

○唐大巾綴子 製西京北舟橋町 小林 綾藏
 西京織は西京第一の産物にて爰に陳列の出品は
 金蘭綴子博多縮緬等にて就中友仙染の美麗なる
 は中國一品と思われり
 ○鐵香爐一對 出 府 廳
 價金六百七圓五十錢
 ○製湯沸 出 府 廳
 價金百二圓三十錢
 ○田舎押繪屏風 出 府 廳
 源氏
 ○緋袴好織一卷 製北舟橋町 小林 綾藏
 價金六十三圓七十二錢五厘
 ○植物圖額 出西京織町 女 紅 場
 同
 ○掛物一幅 同 同

○此外清水焼の桐器類友仙染西京織の類も又頗る數あり
 れと追ふ記載すべし

大阪府出品ノ内

○漆器 製江戶堀南道 加藤武左衛門
 出二丁目
 外數品
 ○フランネル縹 製新發明 小倉万次郎
 新織 帆木綿一卷 製大坂府下 太田卯兵衛
 價金三十圓七十五錢
 ○巾 檜筵 製攝州池田 山田源次郎
 尺八 價金十六圓四十五錢
 ○近江五段棚 製同 同 人
 價金百圓
 ○巾凡藤筵一卷 製府下平民 伊藤庄五郎
 八尺 此六品の外奇物澤山あれども繁雜の際なり余は追々
 次號に掲載すべし
 神奈川縣出品ノ内
 ○青竹線 縣名額 出 縣 廳
 網代織

○麥藁鏡形簞笥 製武州川崎宿 出川 兼吉
 細工
 ○燒中皿二枚 製橫濱初音町 山本又次郎
 出六丁目
 此皿は金銀赤銅を以て水と鯉魚を植込み佳麗な
 る出来にて尤精巧のものと思ゆるなり價は金二
 百圓
 ○新製黒八丈 製武州大久野村 志茂 廣吉
 大巾 價金百二十五圓
 ○西女寝間著 製橫濱辨天通 加太八兵衛
 出四丁目
 蓮の模様に華麗の品なり價金三十七圓
 ○新製擦糸諸械 製武州小金井 鈴木長三郎
 發
 ○貝壳鷹額面 製和州江ノ嶋 北條 寛光
 細工 價金二十三圓
 ○書棚 製横濱 慈役因徒留吉
 出同 監 獄 署
 價金十圓四十錢一厘
 ○七寶大皿二枚 製横濱花咲町 後藤省三郎
 出五丁目
 此皿ハ經凡三尺余にして一枚は楠公欄井驛の圖
 一枚は田樂舞の圖なり價金五百圓
 ○八反織 製武州八王子 福田甚太郎
 出横町

○博多女帯 製武州天神村 申村半左衛門
 價金十七圓
 ○兩扉簞笥 製箱根板橋村 小林 次郎 吉
 湯木製敷品有る中にも此簞笥の精巧なるは箱根
 細工の一等品なる可し價金二百二十七圓
 ○箱根蛤化石 出相州矢倉澤村 和口 兼藏
 ○奇品 該縣の出品は諸縣より越へて夥數あれと紙數限りあれ
 は後編に記す

兵庫縣出品ノ内

○花瓶 製但州小名村 高橋 進
 出同 出石町 盈 進
 價金百五十圓
 ○麥藁書棚 製但州湯嶋村 鈴木佐一
 細工 出 價金五十四圓
 ○姫路軍用簞笥 製播州姫路 三木 善平
 鶴押形 出東二階町
 價金十二圓七錢五厘
 ○竹細工種品 縣 廳
 ○有馬の竹細工は色々あり奇品頗る多く姫路軍の精巧

なるに諸中一品の物と云由

長崎縣出品ノ内

○佛國軍艦圖額 油畫浮出し細工 出長崎縣

○有田壺一個 全器三尺程にて 出同

○錦大皿 製肥前有田風山 出江越禮太

○里程機 里敷を量る器 出長崎縣

○高嶋模形 製長崎萬歳町 落合與三次

○炭坑模形 出東京府士族 後藤象次郎

○同港巨大石炭 出同 同人

○大花瓶一對 製肥前有田 香蘭社

○太皿二枚 出肥前有田 香蘭社

○右有田は當時有名の陶器と製す地と聞く

○縮布 製越後根小屋村 大平與次右衛門

○縮布 製同 新町新田村 丸山一平

○綿縮 製新瀉十日町 安倍次郎松

○生糸 製越後下新田村 平澤權平

○石油 製越後野新田村 龍澤安之助

○箱宮 製同 内高田村 小林又次郎

○産石油 出蒲原郡 縣廳

○鹽泉 出刈羽郡永島産 同

○火石油 出刈羽郡妙法寺村産 同

○筆 製越後横場新田 本間榮吉

○菊時廣蓋 出越後新瀉 懲役所

○縣下の柳盆物は多數あれども一註釋に暇ありし因て委しくは後編に出す

○毛不切 製同 三好芳次郎

○天鵝絨 製同 縣廳

新潟縣出品ノ内

○四段重花瓶一對 製武州松山町 岡野喜十郎

○唐鏡 此花瓶は高サ凡五尺余ふして全体四季の風景及び人物の彫物挿したる造花は紙細工にて莊観に見ゆる但花瓶價金九百五十圓造花價金

○天鵝絨 製武州草加村 三好芳次郎

○鯉魚形机氈 製武州草加村 三好芳次郎

○織物 製大森喜右衛門

○白龜綾織 製武州上廣瀬村 清水宗徳

○鏡化石 製古高寺村産 青木傳次郎

○龍の大鐵瓶 製武州足立郡 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

○鑄出し大鐵瓶 出川口 高木喜造

埼玉縣出品ノ内

○永代橋 製同 大澤喜兵衛

○縮緬 製上州安樂土村 大澤源作

○琥珀帶地 製同 森山芳平

○幅紹 製上州如來堂村 津久井儀八

○地製急須 製下秋間村産 時澤佐市

○愛知縣出品ノ内

○瀬戸燒 製尾州名古屋南柳町 鬼頭久次郎

○九形食臺 製同 玉屋町鈴木平兵衛

○七寶花瓶一對 製同 名古屋七寶會社

○同 製同 同

○同 製同 同

○同 製同 同

○同 製同 同

○同 製同 同

○同 製同 同

○同 製同 同

○同 製同 同

○同 製同 同

○同 製同 同

○同 製同 同

價金百六十圓

○瀬戸 圓食盤 製尾州瀬戸村 加藤空左衛門 出 名古屋鐵炮町七寶會社

○瀬戸 花瓶一對 製三州岡崎連尺町永樂甚一郎 出 同 傳馬町高須吉次郎

○瀬戸 瓦斯燈一對 製尾州瀬戸村加藤紋右衛門 出 同 名古屋山田満義

○瀬戸 額 製尾州瀬戸村 加藤勘四郎 出 尾州瀬戸村 加藤勘四郎 瀬戸焼は尾州の産にして奇品の開有り就中此類は凡幅四尺余にして丈二尺蓋にて農家を蓄きたるは實に衆目を驚せり價金七十二圓

○二十 鈴琴 製尾州名古屋 吉田斧吉 出 尾州名古屋 吉田斧吉

○絹帶地 製名古屋研屋町河原彦兵衛 出 名古屋研屋町河原彦兵衛

○段通織 製尾州刈安賀新田渡邊禮助 出 名古屋研屋町興益組

○瀬戸 食盤 製尾州瀬戸村 加藤忠助 出 尾州瀬戸村 加藤忠助 凡經五尺五寸價金六十二圓五十錢

千葉縣出品ノ内

○山 花瓶一個 製下総松戸宿 竹内源八 出 新製 價金十二圓

○竹林 七賢人墨 製和州奈良 古梅園 出 和州奈良 價金三圓二十錢

○吉野 石炭 出和州十津川村玉置徳忠 出 和州吉野郡 天和山産

○銅鑛 製泉州堺熊野 五代友厚 出 和州吉野郡 天和山産

○蠟燭 製泉州堺熊野 稻葉伊三郎 出 町東一丁 一挺壹貫五百目掛價金五圓

茨城縣出品ノ内

○寒水石 縣名額 出大塚村産 縣廳 出 大塚村産

○笹班石 出 木田在町 縣廳 出 木田在町 谷産

○新製櫻皮帽子 出 茨城縣 出 茨城縣

○二十六方石 價金七圓五十錢 縣廳 出 上州山方村産

○桐 木 出 上州山方村産 清水徳 出 上州山方村産 目方十七貫六百目

○斑 大理石 出 常州大森村産 川邊審吾 出 同 土浦町

○日本 煖簾地 製 常州龍ヶ崎 岡島十左衛門 出 常州龍ヶ崎

○一閑 茶壺 製同 寒川村近藤嘉通 出 同 價金十七圓廿五錢十斤入

○一閑 瓢單 製同 同 出 同 價金四圓六十錢

○銚子縮 製下総銚子港 深井善兵衛 出 尾州長須賀村産 秋山喜平

○新發明 根引 製下総 縣廳 出 下総 價金四圓八厘

○竹綱 製下総流山村 伊藤藤藏 出 下総千葉町 豐嶋尙一

○縣 下寫真 製下総千葉町 豐嶋尙一 出 寫真師 外二名

○塚縣出品ノ内

○輪紐 製和州 和州 出 和州 價金壹圓七十五錢

○帷子地 製和州奈良南焦谷町 高坂惣七 出 和州奈良南焦谷町 價金壹圓七十錢

○厚綿 製泉州堺町 河盛利三郎 出 泉州堺町 價金二圓六十錢

○百二 雨傘 製同 同 出 同 價金二圓

○朽木縣出品ノ内

○縣名額 出 縣廳 出 此類は下地琥珀織にて椽木縣の三字は裁書を以て金糸の織出し傍に下野國足利郡小俣村深澤織之助と記しあり

○生 銚物 出 大崎商社 出 椽木縣は生糸の上製を多く出品し其尤良品なる製糸を以て日光山華嚴灘を模造し脊後巖石の崖は細密に繭の煎売を以て造り付け殆ど莊觀を顯はしたり此製造人は彼有名なる松本喜三郎なりと専ら評するものあり

○山水 木地丸盆 製野州日光町 小林義質 出 野州日光町 田口源内

○絹布 製野州足利町 須永廣吉 出 野州足利町 價金十七圓五十錢

○鐵瓶 製野州佐野町 正田音次郎 出 野州佐野町 太田五郎平 價金四圓五十錢

○鑄付 花瓶一對 製 出野州道祖土村高松七郎
唐州 價金十二圓

三重縣出品ノ内

○齒 桑 縣各額出 縣 廳
網代細工

○銀湯沸 製 出勢州安濃郡津工藤廣助
蔓鐵地に蝙蝠の造脈あり價金四十二圓

○萬古 蓮形水鉢 製 出勢州阿倉川村堀友直
外 一人

○同 茶壺 出同 同人

○齒 花藍 製 出 小林覺之助
價金五圓八十錢 三重縣第二課

静岡縣出品ノ内

○宇都谷 雛形 製 出駿州岡部宿杉山喜平治
外 五人

○賤機織 製 出静岡 勸工所
東海道鞠子岡部の間なる宇都谷峠は素より險阻の難所なるゆへ昨年九年山の祿を堀通し一線の隧道を開きたる其形なり

○竹 書棚 製 出 山本大二郎
細工 山本安兵衛

竹細工は當所の名産中にも此書棚は精巧を盡したる美麗の品なり價金百七十圓

○同 葛家臺付 製 出 前田熊藏
製 出 山本安兵衛

○齒 洋服簞笥 製 出 豆州熱海村青木庄右衛門
細工 價金三百圓

○籠張茶壺 製 出 静岡 矢入七左衛門
價金八十五圓

○八丈縞 出 豆州産 縣 廳
價金七圓九十錢

滋賀縣出品ノ内
○噴水器 製 出 井上順之助
製 出 奥村榮助
出 江州粟津 外 十人

噴水器の形を唐鐵にて製し全部凡四尺余の高さなる上に金無垢の龍を置き其口より噴水する事殆ど二尺余にして亦其基にも一個の噴水器を居たり

○剪絨 製 出 江州淺井村 宮川卯左衛門
此品は天鵝絨の類に等し佳麗の品なり價金三十二圓

○釣燈臺 製 出 江州山寺村 奥村久兵衛
價金二十圓

○瑪瑙 コップ 製 出 江州遠敷村 中川清助
細工 價金四圓五十六錢

○縮緬 製 出 江州室村 三橋市右衛門
價金二十一圓五錢

○縣下良製の出品は此外數品を陳列し就中瑪瑙の如きは頗る奇品多し

山梨縣出品ノ内

○巨摩 水晶玉 製 出 甲州宮本村 相原内匠
郡産 内 藤 筑 波

玉經凡六七寸にて唐鐵彫立浪の臺に載せ玉色纔少の曇りもなく實に滴水の清きか如し價金二千六百二十五圓

○製絲所雛形 出 縣 廳

○七子織 製 出 甲州都留郡 河口善兵衛
價金十二圓六十錢

○黒繪 海氣蝙蝠傘地 製 出 同人
織出

○該縣下は所謂郡内織を夥敷出品し外に水晶の類は數を盡くして陳列す

美術館 工作局及府縣

○日本名所 重累茶棚 製 出 府下平氏新井半兵衛
繪 明治六年澳國大博覽會出品の物にて右半兵衛へ彼の地大總督皇族ライチル氏より有功賞牌を送る

○辨慶 詩畫額面 製 出 同人
同斷賞牌付

○魚鳥野菜 手簞笥 製 出 芝金杉町 山上源之助
高詩繪 價金百五十圓

○金銀 艸花額面 製 出 芝田村町 關口鐵五郎
赤銅 價金百八十圓

○唐鐵 花瓶一對 製 出 深川六間堀 府内一則
鑄物 住 吉町 齋藤善兵衛

此花瓶は金銀赤銅四分一の象眼にして一層精巧の物品に見へたり

○金牡丹 花瓶 製 出 淺草藏前片町 大關彌兵衛
菊象眼

○菊象眼 花瓶 製 出 淺草藏前片町 大關彌兵衛

價金六百圓

○八體 全体模形 製 湯島天神町 旭 玉山

○木蓮花 杉步障 製 淺草公園地 武藏屋鎌吉

○椿木圖 出 明治六年澳國大博覽會出品の物にて右鎌吉へ彼地大総督皇族ライ子ル氏より有功賞牌を送る

○龍高彫 花瓶一對 製 出 神田臺町 金龍齋壽道

○唐 鐵 價金六百五十圓

○梅花 屏風 製 出 本兩替町 箕間長次郎

○花鳥 四枚屏風 製 淺草福井町 石井源兵衛

○人物 價金千圓 出 横濱本町 大關定次郎

○孔雀 步障 製 芝片門前 前田作次郎

○詩繪 價金百八十五圓 出 同字田川町 松田源之助

○紫檀書棚 製 出 横濱 荒川市之助

○金蒔書 手篋笥 製 出 越中高岡住 金森宗七

○猿猴 香爐 製 出 越中高岡住 金森宗七

○魚鳥彫花 屏鏡板 製 本石町 杉浦徳次郎

○象牙彫 出 谷中初音町 久松平次郎

○桐鳳凰 花瓶 製 出 大阪新町 長谷川幸次郎

○唐鐵製 價金千五百圓

○杜鰐 額二面 製 開拓御雇書工東 牧野數江

○神鷹 此額面凡縦四尺余横三尺余縁黒塗葡萄高詩書畫

○神武天皇 御像畫額二面 製 出 洋齋永濯

○日本武尊 價金百三十圓

○象牙 額面 製 出 東京谷中 鴨澤春月

○金地 草花 製 出 元兩替町 川端玉章

○掛物 製 出 北箱町 新井徳太郎

○油繪額 製 出 濱町壹丁目 高橋由一

○弘雀 額面 製 出 盤南阪町 内藤壯史

○押繪額 製 出 博物局

○獅子頭 根付 製 出 越前國坂井郷島 雪齋

○木彫 此根付の細密なる事獅子頭の中に越中國立山の

○七福人 彫出したる細工是も頗る細密也

○菱角落箱 製 出 長崎今魚町 江崎榮造

○花瓶一對 製 出 加州金澤町 山口定明

○唐鐵 以製し金銀赤銅にて桐に鳳凰の圖を象眼

○瀨戸 虫籠 製 出 但州出石町 蘆澤武顯

○燒 價金五十六圓

○燈 甲 葉子器 製 出 長崎今魚町 江崎榮造

○拾梅形 價金四十二圓

○伊國 コントエ氏像 出 工部美術課

○銀製 筆立一對 製 出 東京 尾崎金次郎

○高彫 金銀赤銅細密の象眼一個は櫻に鶴一個は牡丹に

○東京 油繪屏風 濱町二丁目 高橋由一

○名所 此屏風は全体描置きの精美なる造りにて價金六

○油繪額 製 出 村田宗清

○縁書 圖地東京府下王子村割烹店海老屋裏手の風景價

○千字文 製 出 上野黒門前 中根半嶺

○松浦 油畫額 製 出 野村重兵衛

○佐代姫 價金三百五十圓

○平假名額面 製 出 今川小路 佐瀬得所

○勅任官 六名正像額 製 出 金井年影

○松燒畫額 製 出 府下平民 倉田東岳

○郵家 油繪額 價金三百圓

○此額面西洋風の畫にして三條公始め岩倉公大久

○保公大隈公榎本公及び西郷隆盛の像にして何れ

○も寫畫の如く筆を揮はれたり

○名前不詳

皇油繪額 製 出 橫濱本町 鈴木真一

駿州 絹地寫真 製 出 同 人

富士 風景油畫額 製 出 府下住人 名前不詳

額 製 出 府下書家 荒川市三郎

古畫 額 製 出 小石川諏訪町住吉廣賢

牡丹 製 出 府下書工 永秀 畫

牡丹 額 價金三十五圓 製 出 演町 大庭學僊

櫻木 額 價金二十五圓 製 出 府下書工 佐竹永湖

猿猴 額 價金三十五圓 製 出 幼童 竹内雪嶺

書額 製 出 大澤南谷

田鶴畫 價金二十圓 製 出 同

東本館 三省一使八局十九縣一藩

地博多帶 價金二十二圓十八錢七厘 開 產 社

松本織 價金四圓七十五錢 製 出 同 社

摸樣入 製 出 信州軍山邊村宮坂類彌

眞篤敷物 價金十圓 製 出 同 松本博覽社

新發石油 製 出 信州妻科村 小厚芳次

蒸留器械 雛形 製 出 同 石井文次郎

格子縞一疋 價金十五圓 製 出 上州新宿村 間藤彌五郎

倭織 長四間價金九圓六十五錢八厘 製 出 信州高遠町 橋本徳

烏帽 縮緬 壹疋價金十一圓六十錢 製 出 同 廣瀬せん

紋羽二重 一反價金四圓七十五錢 製 出 同 藤澤けい

海氣織 一疋價金五圓六十五錢 製 出 同 社

岐阜縣出品ノ内

花車 白絹地 製 出 岐阜松倉村 森彦右衛門

竹簾 價金七圓 製 出 岐阜 辻萬峰

銅器 八物及山水彫細工壹本價金三圓二十五錢 製 出 濃州加納町 三宅佐兵衛

白縮緬 製 出 濃州小倉村 岡本太左衛門

練綱織 製 出 濃州松倉村 奥村慶助

編敷物 製 出 飛彈小坂村 江馬了秀

本大書物紙 價金三圓五十錢 製 出 濃州富茂登村 松井佐兵衛

美濃國石炭 遠州高橋村 浦野東十郎

鶴島産 此外雨傘提灯小切れ類及び小間物等敷品を陳列し入口尤も美麗に見へたり

長野縣出品ノ内

山梨縣地 製 出 信州有明村 胡桃權藏

紫薇布 價金三圓五十錢 製 出 信州松代町 寺内安秀

福島縣出品ノ内

十二屏風 製 出 會津若松町 檜山三源造

地黒塗金時書にて花鳥を記せしは佳麗の品なり 價金二百十圓 製 出 高瀬喜左衛門

詩食臺 價金百三十六圓 製 出 同 松本三平吉

銀無垢 製 出 同 佐藤源平

鶴形水瓶 價金八十八圓 製 出 同 皆川久吉

竹鷄 衝立 凡堅三尺横四尺價金七十圓 製 出 同 外保田八四郎

四君子 文庫臺 價金五十一圓 製 出 同 外谷半平

香爐 製 出 岩代若松町 山本市兵衛

綴織 製 出 若松横三日町林 瀬平

○洗織 製 伊達郡川俣村 石井善吉
 價金三十二圓二十五錢 出 紡織會社

○生糸 製 同 羽田村 菅野よし
 百匁ニ付價金四圓八錢 出 佐藤伊三郎

○繪蠟燭 一本價金八圓二十四錢

青森縣出品ノ内

○食臺 俗に津輕の馬鹿塗といふが如何にも面白きあり
 縣 廳

○紋織 製 津輕弘前町 武田清七
 價金十九圓二十五錢 出 同 人

○畦織 製 同 同 人

○袴地 製 陸奥三造本木村土族 山内順平
 出 同 野邊地村 野村治三郎

○生雷布一疋 製 同 同 人

○白畝織 製 同 同 人

價金十一圓八十六錢四厘

○生蠟 製 津輕弘前 今泉藏之助
 出 同 縣 廳

○木葉石 出 同 深浦村 縣 廳
 字東澤産 價金十一錢

秋田縣出品ノ内

○大柵 製 羽後能代 石岡庄壽郎
 出 萬町

○鑛山模形 陸中尾去澤鑛山
 出 字獅子澤産 槻本幸八郎

○片銅 製 羽後保戸野愛宕町 佐伯貞治
 出 同 妹尾兼徳

○茶壺 製 羽後保戸野愛宕町 佐伯貞治

○猪毛織 製 羽後手形新町 妹尾兼徳
 價金四圓五十錢

○大白畝織 價金二十八圓

○瑪瑙石 出 羽前中仙道村産 縣 廳

○水晶石 出 元山熊谷産 同 廳

此外種々の水晶及び奇石鑛石の類數品を陳列せり

熊本縣出品ノ内

縣名額 出 縣 廳

此類は下地巻烟草にて製し熊本縣の三字は刻烟
 草にて製し其希なる事見て知るべし

○白板石 製 肥後保多田村 中川武三郎
 價金二十圓 出 同 人

○通瀾 製 同 野尻村 橋本宇市
 橋 雛形 製 同 野尻村 縣 廳

○白板石 製 同 西寺村 松岡勝平
 價金二十一圓 出 同 縣 廳

凡横三尺縦六尺價金二十八圓

石川縣出品ノ内

○銅花瓶 製 越中高岡町 金森宗七
 彫天の岩戸の圖價金七百九十圓 出 同 縣 廳

○淺妻船 製 同 富山覺中町 平石親隨
 價金百七十二圓 出 同 縣 廳

○茶壺 製 加州寺井村 川尻喜平
 價金七十八圓 出 同 綿野源右衛門

○小奉書紙 製 越前大瀧村 加藤平左衛門
 判 葉紙 出 同 縣 廳

此藥紙は新發明にて奇品の物と思はれり

○香爐 製 加州寺井村 綿野源右衛門
 楠正成息正行の圖なり價金六十八圓 出 同 縣 廳

○生糸 製 加州金澤 製 糸 社

○龍虎 製 越中井波上 田村與八郎
 梅竹彫 姿鏡臺 出 新町

○花鳥 製 大念寺新村 渡邊更吉
 竹聯 價金十八圓 出 同 縣 廳

○書棚 製 越中高岡町 石井勇吉
 價金百二十圓 出 同 縣 廳

○絹七五三織 製 越前吾妻中町 綠川祐之進
 價金十二圓十錢 出 同 縣 廳

○釉彩 製 加州金澤 馬場與三吉
 染 羅紗卓掛 出 同 和角富業

廣島縣出品ノ内

○金印材 製 藝州廣島 木場源三郎
 價金九十五圓 出 同 縣 廳

○白石基盤 製同坂村 中村 岩平 四方蒔蒔にて蒔の圖あり價金三十四圓四十八錢

○銀瓶 製同 沼田郡一丁目 吉田常三郎 價金三十八圓七十八錢

○拾遺 蘭席 製備後栗原村 池田惣兵衛 是の敷物はかきつはたにて製造したる物の由價金四圓七十五錢

○博多帶 製備後福山士族前田 基一 價金廿圓廿錢

○山縞縮緬 製同同 百々三郎 價金十一圓七十錢

山口縣出品ノ内 西萬倉村 熊野 淳一

○木綿錯織 製同 萩町 赤川 美知 價金二圓五十錢ヨリ

○瓦 製周防佐波村 中司與右衛門 經凡一尺五寸價金三十五錢

○刺滑縫 製阿波富田浦 福田 丑太郎 價金八圓 出 德島 支 廳

福岡縣出品ノ内 製筑後久留米 桑原 一 與 一 廳人

○新發明 製筑前大乗寺前石 橋 甚 助 出 博多掛町 鶴 田 物 助

○博多女帶 製筑前大乗寺前石 橋 甚 助 價金十六圓七十二錢

○久留米緋 製筑後津福村士族 川 島 猪 之 助 價金四圓六十八錢

○莞蔴 製筑後浦生村產 牟 田 口 太 平 出 同上牟田口村 長サ十八間價金三圓九十六錢

○石炭 製筑後稻荷村 縣 廳 出 字大浦產

琉球藩出品ノ内 製宮古島產 藩 出 品

○花 製八重山島產 同 出 品 緞 練 蕉 布 首 里 產 同

○硯石 製長州赤間關 大森 源 造 價金壹圓五十錢

○紙布 製周防深川村 三家本文次 價金五十錢

高知縣出品ノ内 製土州小高坂村小 松 堅 盤 出 同 野口村宮 地 貞 香

○珊瑚 製土佐國幡多郡産にて高サ凡二尺余其根に龍虎の自然彫あり是れ我國に未だ見聞せざる珍寶よて特に其色薄桃色なるは支那古渡りよりも上品といふ

○緋 製 縣 廳 縮 緬 幕 出 金糸にて阿波の二字を裁縫し給角の紐は餅米細工にて美麗に見ゆ

○藍玉 製阿波小松島浦 西野保太郎 價金六十二圓五十錢

○鹿皮紙 製同 川田村 高尾高三郎 百枚に付價金壹圓六十錢

○木綿類 製同 桑新町 安部 多吉 出 同

○縞 製琉球國 同 出 琉球國 壺 屋

○厨子甕 製琉球國 壺 屋 出 琉球國 壺 屋

宮城縣出品ノ内 製陸前雄勝濱産 開 進 社 價金四圓六十二錢三厘

○掛盤 製陸前雄勝濱産 開 進 社 價金四圓六十二錢三厘

○建築石 製同 湊村產 石 井 慶 治 出 同

○蓮 製宮城徳役人 高 成 田 龍 之 進 出 生形 銀茶入 縣 廳

○茄子 製同 同 出 生形 銀茶出 同 同 價金十二圓

○理木盆 製宮城仙台 關 美 三 出 牡丹櫻彫價金七圓 外 崎 吉 郎 右 衛 門

○白 製小野 民 之 助 出 同 八橋織 同 岩 井 八 兵 衛 價金十一圓三錢九厘

岩手縣出品ノ内

○桑木 用簞笥 製 岩手郡東中 木村 理平治
 出 野村 縣 小泉仁左衛門 廳
 價金二百二十圓五十錢 出 同 縣 廳
 ○鐵瓶 製 同 縣 廳
 價金壹圓七十錢 製 岩手郡新庄村 江柄 乙吉
 出 同 縣 山口 磯 人
 ○南部椀 製 同 仁光村 外 一 磯 人
 拾八前價金六圓廿五錢

山形縣出品ノ内

○花瓶一對 製 山形銅町 川島金次郎
 出 同 縣 廳
 一瓶は蘆に雁の彫今一瓶は蓮に鶯の彫あり價金二十五圓五十錢
 ○地球 製 羽前田鶴町 渡邊 綱雄
 運轉 器 出 同 縣 廳
 ○系織男帶地 製 米澤大町 藤間 磯作
 價金三圓五十錢 出 同 縣 廳
 ○大巾 女帶 製 同 米澤東町 丸山 駒太郎
 系織 出 同 縣 廳
 價金十圓五十錢
 ○赤苧縞 製 山形上町 大沼 いし
 出 同 十日町 長谷川 吉内

○花鳥 花瓶一對 製 鹿兒島縣平民沈 周 石
 細畫 出 同 縣 廳 買 上
 價金三十八圓四十錢
 ○白足袋 製 岡山萬町 淺野 專太郎
 出 同 縣 廳
 ○備前 手水鉢 製 備前伊部村 森 琳三
 燒 出 同 縣 廳
 三ッ組にして蟹の細工あり
 ○蠟石板 製 岡山山崎町 佐々木善三郎
 出 同 縣 廳

大分縣出品ノ内

○簞笥 製 豊後海添村 牧村 武作
 出 同 縣 廳
 青貝にて花鳥の細工あり價金二百七十圓
 ○岩牡丹 杯盤 製 大分町 福田 重藏
 彫 出 同 縣 廳
 價金八圓五十錢
 ○岸縞 製 豊前辛嶋村 辛島 祥平
 出 同 縣 廳
 價金四圓五十錢
 ○錫 製 豊后木浦 縣 廳
 出 同 縣 廳
 價金一斤二付價金三十五錢

愛媛縣出品ノ内

價金二圓二十五錢
 ○數奇屋織 製 米澤中矢來町 綿貫 甚内
 出 同 縣 廳
 價金三圓三十五錢
 ○白黒小倉織 同 殿町 神田 だい
 工業試驗場

島根縣出品ノ内

○花瓶一對 製 雲州西川津村 長岡庄之助
 出 同 縣 廳
 價金四圓
 ○長靴 製 同 雜賀町 青山 藏三
 出 同 縣 廳
 價金二圓九十五錢
 ○黒小倉織 製 同 殿村 神田 たい
 出 同 縣 廳
 ○土佐紙 製 同 乃白村 中條寛之助
 出 同 縣 廳
 二十五枚ニ付價金六十二錢五厘
 ○麻絹 製 因州市場村 安部 源治
 出 同 縣 廳
 價金壹圓七十錢
 ○綿絹 因州鳥取 北村 かう
 同 女 紅 場
 價金十圓

岡山縣出品ノ内

○伊豫 銅山雛形 製 大坂住 住友吉左衛門
 別子村 出 同 縣 廳
 ○蒸氣 雛形 製 讚州西濱町 吉川 要藏
 器械 出 同 縣 廳
 ○無地 合書棚 同 磨屋町 玉猪 拳石
 木彫 出 同 縣 廳
 ○硝子 簾 出 同 縣 廳
 ○保多織 製 同 中ノ村 北川 勇次郎
 出 同 縣 廳
 價金十圓
 ○奉書紙 製 伊豫平岡村 徳田 政五郎
 出 同 縣 廳
 一帖價金二十五錢
 ○朱塗 廣盆 出 越智郡甘崎村 藤原 善太郎
 特畫 出 同 縣 廳
 價金一圓八錢

和歌山縣出品ノ内

○花鳥山水 小簞笥 製 紀州黒江村 土井東四郎
 高詩畫 出 同 縣 廳
 價金九十四圓五十錢
 ○押額面 出 同 北新地 女紅場 生徒
 出 同 縣 廳
 製 同 新通五丁目 江名 常三郎
 ○サーペル 出 同 石山 吉郎 平

價金八圓三錢

○長靴 製同傳法橋 靴製所擔當人

出南ノ町 平松 芳次郎

○機欄 價金八圓八十錢 製同

毛 木山織 出同 平松 芳次郎

○紋派 價金八圓六十四錢一厘 製同

出 湊北町一丁目 土橋 義助

○牛皮 價金十六圓五十錢 明治六年博覽にて彼地大總督皇族某ヨリ

有巧賞牌を送る 縣 廳

○海軍省出品ノ内 渡邊 清次郎

○白窓 船工 留吉

○軍艦 兵學 清七

○フリ 鈴木 清七

○ゲート 兵學 清七

○器 出横須賀 造船 局

○清輝 號 出同 同

是は五十二分ノ一にして此外西洋形大軍艦の全

体及ハ造船の精密なるを目撃し亦船中三階並に 機關の位置まで詳細に見るを得べし

水路局出品ノ内 水路局

○大日本 各港圖面出 水路局

各港の圖面は明細に記し數十枚を掛ならべ就中 近年測量ありし朝鮮國各港の圖を陳列せり

○豐平 橋 雛形 出札 嶮 本 廳

○乘馬具 凡長三間 出同 所産 同

○廣 巾白縮緬 出同 同

○綿羊毛 出同 同

○石炭 出石狩ホロムイ産 同

○龍虎 ツイ立 出 同

○瀬戸物 釣燈臺 出 函館龍神町産 金井 利吉

○細工 製造器械 出 同 木町 中川嘉兵衛

○奉書紙 出 函館七重村 試 檢 場

牡丹並に太公望渭水の圖にて市ヶ谷囚獄所より於 徳役人の製造なりと

○絹 團扇 出 徳役人新製 監 獄 署

○驛 遞察出品ノ内 驛 遞 察

○ブリッ ツ形 風帆船雛形出 驛 遞 察

○象造物 勸商局出品ノ内

西洋女襪卷にて全体を模造し脊に美麗なる銚を 付け是に並ひ同じく襟巻を以て寶船の造り物の 此二種は殆ど縦覽人の目を驚かせり

○泥磐石 出陸前湊村産 地理局

○卓盤 出伊豫須ノ川村産 同

○鐘乳石 出阿州泉谷村産 同

○砂岩石 出陸中立根村産 同

○クモ石 出石炭石の一種 同

○磬石 出禮州西ノ庄村産 同

○地質 圖額 出 同

○層累 圖額 出 同

大藏省出品ノ内

○金祿公 債証書 千圓 出 大 藏 省

○電氣 銅版圖書 出 活 版 部

○龜 印 大判紙 出府下王子製 大 藏 省

工作局出品ノ内

○食器棚 製 内山下町 工作分局

價金百十五圓八十錢

博物館出品ノ内

○レニス 製造法 見本 出埃國ホヘミヤ 博 物 局

○食器棚 出佛國巴里府 同

○タイマイ 出同 同

警視局出品ノ内

○仙人 寄書 齋軸 出 製 湘雲中林書

○金 廣蓋 出 同 監 獄 署

○詩 廣蓋 出 同 署

此廣蓋三枚とも金高詩繪の弘雀牡丹櫻及び獅子

土木寮出品ノ内

- 新 齋 模形 廣澤幸次郎 製
- 兩國橋 模形 出
- 甲州 模形 出
- 模橋 模形 出
- 若尾 宗則

○文部省出品ノ内

- 第一門 學製年報教育 二十三品陳列
- 第二門 法律政治經濟 三十品 同
- 第三門 性理修身神教 二十五品 同
- 第四門 數學理學博物學 二十七品 同
- 第五門 讀本語學字書文典 六十九品 同
- 第六門 記簿法習字書字 二十九品 同
- 第七門 教場の用品 二品 同
- 兵學 二品 同
- 東京大學 法學理學文學の部に 三十七品 同
- 東京大學 法學理學文學の部に 何れも器械なり
- 東京大學 法學理學文學の部に 追ふして前同斷
- 同大學醫學の部 五品 同
- 同大學醫學の部 十一品 同
- 同外國語學校 二品

○麻 出同 同

東京府出品ノ内

- 牛 皮 革 製 清水 峯 吉
- 日無地 革 製 外 二 人
- 馬 靴 革 製 笠原 和 三 郎
- 皮 靴 革 製 高水 龜 次 郎
- 價金七圓五十錢 製 高橋 庄 次 郎
- 價金四圓五十錢 出 二 丁 目
- 大判淺草海苔 製 窪田 惣 八
- 日本橋釘店 出
- 壹枚價金五十錢 出
- 打 物 菓子 製 石井 安 兵 衛
- 大角形 菓子 製 北品川 宿
- 二見浦景價金十八圓七十二錢 製
- 新發 米搗器械 製 榊井 幾 之 助
- 明の 米搗器械 製 芝 二 本 棧
- 價金四十六圓 出 一 丁 目
- 砂糖細工 製 町田 紋 次 郎
- 出尾張町二丁目 製
- 大松魚節 製 松井 市 郎 兵 衛
- 製 房州大崎村 出
- 出小舟町三丁目 製 竹内 彌 右 衛 門
- 凡長二尺五寸廻り一尺七八寸一本價金八圓四十 製
- 刻 器械 製 神村 平 介
- 烟草 器械 製 牛込水道町

○同師範學校

六品

右出品の数は二百六十余品にして何れも目今の譯書を専らとし其製造の姓名を盡く記し都て舶來の諸器は一目に輪映し定價に到る迄を細密に出したるは殆ど書林に遊か如し

農業館 一使二局三府三十七縣一藩

開拓使出品ノ内

- 農 工頭曳犁 出 札 幌 本 廳
- 工 頭曳犁 出 札 幌 本 廳
- ホムキン 南瓜 出 同
- ホムキン 南瓜 出 同
- ホムキン 南瓜 出 同
- 青瓜 出 同
- 青瓜 出 同
- 青瓜 出 同
- 生 アノコ 出 同
- 生 アノコ 出 同
- 生 アノコ 出 同
- 形 鮫 出 札 幌 同
- 形 鮫 出 札 幌 同
- 形 鮫 出 札 幌 同
- 各 獸皮 出 同 産 同

新發明にて通常の器に改正を加へ足力を以て速轉する便利は三人前の努力に代る上等價金四十五圓中等同金三十五圓

- 眞綿 器械 製 神村 平 介
- 糸取 器械 製 牛込水道町
- 新發明にて通常八人前努力に代る價金廿五圓
- 穀類 器械 製 同
- 收穫 器械 製 同
- 收穫 器械 製 同
- 播 器械 製 同
- 播 器械 製 同
- 種 器械 製 同
- 種 器械 製 同
- 種 器械 製 同
- 同六人前に代る價金二十五圓
- 紀 密蠟 製 藤田 嘉 右 衛 門
- 州 密蠟 製 出 品 總 代
- 出 品 總 代 外 四 人
- 壹貫目價金三圓二十五錢
- 發稅 菓子折詰 製 藤村 忠 次 郎
- 打 物 菓子折詰 製 本郷四丁目
- 價金九十圓 出
- 蕎麥麵 製 池ノ端仲町 澤 島 万 吉
- 製 池ノ端仲町 製 武州澁川村 鹿 演 繁 藏
- 製 武州澁川村 出 新橋竹川町 戸 部 彌 惣 次
- 大阪府出品ノ内
- 草類 製 入 江 町 谷澤儀右衛門
- 價金三十錢ヨリ

○櫻炭 製 攝州長谷村產 新谷嘉十郎 大植 佐次郎 八百目籠價金三十四錢

○晒蠟 製 高麗橋五丁目筑紫三次郎 攝州北平野町 土井吉兵衛 出 同西法傳寺村產 府 廳

○膠 製 攝州北平野町 土井吉兵衛 出 同西法傳寺村產 府 廳

群馬縣出品ノ内

○三分 水車紡績機 出 群馬縣第二課 價金五十三圓

○三分 錦地紋織器 出 桐生 縣 廳 附屬品共價金六十二圓

○紋綾下地機 製 桐生新町 笠原 吉郎 出 紋織師

○踏踏器械 製 上州伊與久村宮崎保三郎 出 同 伊勢崎町石原重勝 價金二十五圓

○生糸揚返 製 上州本町村 金井安次郎 出 縣 廳

○糸揚籃 製 上州本町村 金井安次郎 出 縣 廳

○麻 價金一圓五十八錢 製 上州尾山村 吉田彌五郎 出

○新發 系紡器 製 泉州岸和田 外ノ岡久馬 出 士族 澁谷 精一 價金十五圓

○製茶 製 同 大野村 北村嘉十郎 出 縣 廳

○稻實類 製 同 大野村 北村嘉十郎 出 縣 廳

三重縣出品ノ内

○眞珠 製 勢州布施 田畑 甚六 出 田村產

○一品 醬油 製 鳥羽藤ノ郷村角 利助 出 勢州備柄村產 倉地 治助 一升價金二十錢

○海鹿 製 勢州備柄村產 倉地 治助 一貫目價金二十四錢

○豆油 製 同 室山村 伊藤小左衛門 一升價金十五錢 出 同宿野村產 伊藤 武助

○製茶 製 同 宿野村產 伊藤 武助

○米浙 器 製 勢州西日野村平井清三郎 出 同 室山村伊藤 傳七

○菜種 新發明 製 同 四日市宿 鈴木 國次郎 出 同 關宿仲町產 外 中島 彦四郎 六 人 拾把價金十五錢

○火繩 製 同 關宿仲町產 外 中島 彦四郎 六 人 拾把價金十五錢

静岡縣出品ノ内

○製茶 製 駿州伊久美村石神甚五郎 出 同 沼津宿肴町 池田與三郎

○鯉節 拾本一連價金一圓五十錢 製 同 沼津宿肴町 池田與三郎

○山葵 製 同 沼津宿肴町 池田與三郎

○綠茶 製 駿州西熊堂村江原 素六 出 遠州澁川村 小出 岩松

○炭 製 遠州澁川村 小出 岩松

○月餅 製 同 吳服町 猪瀬文三郎

山梨縣出品ノ内

○新發明 一人取雛形 製 甲 府 山木政五郎

○甲府 月ノ雫 製 武藤太郎右衛門 出 同

○無杭 架橋 製 同 宿野村產 伊藤 武助

○葡萄羊羹 一箱價金七十七錢 製 同 宿野村產 伊藤 武助

○轉橋 製 同 宿野村產 伊藤 武助

○ピットル酒 製 同 宿野村產 伊藤 武助

○麥酒 二瓶ニ付價金一圓四十三錢 製 播州龍野村 瀨田巳之助 出 甲 府 野口 正章 同 價金一圓三十二錢

○滋賀縣出品ノ内

○龍骨車 製 江州田中江村 川村平兵衛 出 同

此器械は新發明にて龍吐水の類なり低地の水を高田へ導き揚る便利の品物價金九圓廿五錢

○早稻 江州高嶋郡 縣 廳
方言金十郎早稻と稱し毎年八月下旬には熟す由

○御若狹昆布 製 小濱鹽竈村 山名 幸七
一函價金一圓五錢

○滑皮 製 江州山川原村 九野 才治
價金二圓三十錢

○刻煙草 製 中野村 小梶喜兵衛
一玉價金二十三錢七厘

岐阜縣出品ノ内

○器機系 製 濃州中津川 勝野七兵衛
出村産

○藥種 製 飛騨國大野郡 石川 勘藏
出外二郡村々産

○提糸 製 同 高山産 白井 徳藏
製 飛騨大野郡村々

○獸皮 出 同 高山町 開 産 社
熊皮價金五圓六十五錢ヨリ鹿皮同二圓七十五錢

○杉柱批板 製 同 上寶村産 中島儀一郎
出 同 高山町 四十八枚價金二圓二十錢

○葉煙草 製 同人間村産 池田 喜助
製 同 蜂屋村産 川合與三藏

○枝柿 一箱價金二圓六十錢
製 同 上村産 今泉 舟彦

○乾蕨 凡長三尺余
製 同 上村産 今泉 舟彦

○養器械 出 製 磐城白川町 高坂甚兵衛
出耕作

○唐人參 壹斤價金二圓七十錢
製 岩代喜多方町 關木與次平

○製茶 三百二十匁ニ付價金壹圓四錢八厘
製 越後寒川村産猪股次八郎

○熊皮 價金五圓十五錢

○忍冬酒 製 同 角間川村 鎌田勤之助
出 同 縣 廳

○藕麵 製 同 銀山町 種倉清兵衛
出 同 藏村 石渡久米治

○水豆腐 出 同 藏村 石渡久米治

○小夜千鳥 製 備中 矢掛名産村 田 製
出 同 同 同 人

○柚餅子 製 同 同 同 人
出 同 同 同 同 人

○白髮素麵 製 播州 立岡村 大西勤兵衛
出 備中 作山鴨村産 縣 廳

○熊皮 價金十二圓五十錢
製 備中 作山鴨村産 縣 廳

○甘露梅 製 山形 旅籠町 小松 仁八
出 百二十匁ニ付價金二十七錢

○大山酒 製 田川郡 大山村産 竹 葉 社
出 田川郡 大山村産 竹 葉 社

○紅花 製 秋田縣 出品ノ内 渡邊 清造
出 羽後 陸合村 渡邊 清造

○葉煙草 出 備中 作山鴨村産 縣 廳

○温飩 製 備中 中山出部村入 江屋庄松
出 美作 眞加部村 安藤 喜三郎

○三味線草 製 備前 宮原村産 前原 勘藏
出 備前 宮原村産 前原 勘藏

○廣島縣出品ノ内 製 藝州 天満町 渡邊 佐兵衛
出 アハマキノ皮みて製し實用なるものなりと京都

○堀口 製 藝州 天満町 渡邊 佐兵衛
出 アハマキノ皮みて製し實用なるものなりと京都

府博覽會社より表狀を添る蓋し此品同縣下河内村より産出して近年新發明せし由

○和雛形 製 同 倉橋嶋 友澤團次郎

○新發明器械 製 同 猿猴町 深草孝左衛門

○刻烟艸 價金二十一圓 製備後三次五 依 和 助

○落雁打物 價金三圓 製備後三次五 依 和 助

○宮島風景 價金三圓 製備後三次五 依 和 助

○松茸 價金九錢 製沼田郡新庄村産 出 楠 木村 度 會 球 造

○葛籠 價金九錢 製 同 上安村産 大下忠次郎

○麻 一束價金九圓六十錢 製 山縣郡上筒賀村山根徹次郎

○山繭玉 價金十五錢 製 高宮郡鈴張村産 横山辰三郎

○刻煙草 一斤價金十六錢六厘 製備後三原町 村上 忠 衛

高知縣出品ノ内

○六白米搗器 製 同 大野村 安 藤 俊 藏

○葉煙草 一斤價金十四錢 製 同 庄手村産 永 松 庄 平

○五色煎餅 壹枚價金一錢五厘 製 同 竹田町産 山 田 勘 一 郎

○壽字の形 價金九十五錢 製 同 關村 姫 野 嘉 平 治

○卷柿 壹ツ價金八錢 製 同 下毛郡中摩 寺 川 仲 二

熊本縣出品ノ内

○縣名額 額面の文字は黑豆にて植付け縁廻りは小豆を以て造り其他隠元豆にて地板を埋め農品陳列の類空しからざる工風なり

○二十糸織車 製 同 縣廳試驗所

○新發明綿打器 製 肥後本庄村 永 松 直 七

○掘拔器 出 德 島 支 廳

○新發明明 價金三圓 製 同 阿州生質村 悅 家 國 藏

○鯉節 六本價金一圓 出 土州清水村産 縣 廳

○楮皮 一貫目價金七十錢 製 同 東津夕才村産 齋 城 軍 治

○孟宗竹 凡二尺廻り價金八十錢 製 同 土州日 橋 爪 八 郎

○麥菓子 二斤價金三十錢 製 同 阿州二軒 日 出 安 五 郎

○紅白糖 百目價金二十四錢 製 同 高尾村産 板 東 國 太 郎

○漁網 價金九圓 製 同 土州新市町 川 久 保 治 平

○七分筵 價金六十錢 製 同 豐後鹽谷村産 内 藤 政 藏

大分縣出品ノ内

○葉煙草 價金二十三圓 製 同 阿蘇郡高込 後 藤 富 平

○薏苡仁糖 製 同 肥後八代町産 岩 本 清 藏

○晒葛 製 同 今村産 柳 澤 嘉 九 郎

○敷物蒲日覆 凡十二疊敷價金五十五錢 製 同 北牟田村産 中 尾 藤 平

○蠶種紙 一枚價金二圓十錢 製 同 豐原村 郡 豐 水

琉球藩出品ノ内

○琉球 三甲とも奇異の物なり 出 琉球各嶋産 琉 球 藩

○本場薩摩芋 自然芽出しの勢あり 出 同 同 藩

○農工琉球國用具 出 同 同 藩

○農工 右の農工は何れも奇品中にも八ッ刃の鋤真鍮埋 坪刃鐵等に及び手井子杯は別して奇具なり

○農工 出 永良部産 同 藩

蛇の如く鱗ありて長三尺計り如何にも奇異なる
海鱈なり但しアルコーンニ漬けあり

福岡縣出品ノ内

○煉柿 製 筑前西郷村産坂口傳兵衛
一個價金十一錢

○蒟蒻芋 製 筑後大淵村産樋口彦平
價金七十五錢

○足引馬鋏 製 同寺町 別府 文太郎
出 縣 廳

○烏賊 製 筑前上毛郡 米谷 與平
出 縣 廳

當國海中の産にして干烏賊の巨大なり一枚價金
四十四錢

○穀物見本二十九品出 縣 廳

○密蠟 製 豊前能行村産山崎利助
出 縣 廳

價金五十錢

○鏡鋏 製 博多北舟町 左九三郎
出 縣 廳

愛媛縣出品ノ内

○水揚器雛形 製 讚州三木郡 奈良 專次
出 縣 廳

二尾價金七十錢

○松繩 製 讚州五百木村堂本 新藏
出 縣 廳

價金七錢五厘

○同種 製 宇和郡吉野村 西方 權次郎
出 縣 廳

價金三十四錢

○蕨繩 製 同興野川村 菅 庄 次
出 縣 廳

價金四十八錢

和歌縣出品ノ内

○種物見本 出 三十余品 縣 廳

○雁皮 製 牟婁郡請川 玉名善九郎
出 縣 廳

價金十三圓八十錢

○海蛭 出 田邊支廳 第二 課
出 縣 廳

二蛭ともアルコーンに漬あり白蛭は全身真白に
して長三尺程

○密蠟 製 有田郡道村産奥田 衛門
出 縣 廳

價金五十五錢

○熊野 製 吉野十津川産 森佐五右衛門
本場 堅炭 出 縣 廳

○奇種貝類 出 縣 廳

新發明にて三種とも人力を用ひる如何にも工風
を凝らしたり亦外に米搗器械雛形はも同く新
發明にて殆ど便利の品なり

○水車雛形 製 宇和郡永ノ 河野 啓吾
出 市 村

價金六圓

○高機 製 同新屋敷 渡邊 保平
出 縣 廳

○大鵬船雛形 製 同小豆嶋 柴田 久祐
出 縣 廳

此船は西洋風に造り外車にて機械の運動は火力
を用ひず看板上より櫂の如きもの顯はれ人力に
て車輪を轉回する新發明なり

○大奈良稻 製 奈良 專次
出 縣 廳

此稻は対際より穂迄五尺余にして實入は殊に勝
れたる大房なり田地壹反平均四石余を得ると云
ふ

○密蠟 製 浮穴郡町村産天野 芳寛
出 縣 廳

價金一圓五十六錢二厘

○蕨 製 寒川郡前山村 金藤權四郎
出 縣 廳

凡長伸六尺

○白味噌漬 製 宇和郡袋町 竹村 源藏
出 縣 廳

山口縣出品ノ内

○椎茸 製 長州田村産 江尾 榮助
出 縣 廳

○干烏賊 製 同荻谷郡海産加藤 庄吉
出 縣 廳

價金七錢五厘

○大鰯 製 同 産 笹屋 平八
出 縣 廳

長サ三尺巾一尺價金六錢

○器糸雛形 製 防州川西村 三吉 正一
出 縣 廳

製糸 雛形

○密蠟 出 美彌郡大田村松村久右衛門
出 縣 廳

價金三十錢

島根縣出品ノ内

○龜甲石 出 安濃郡川合村産 菅 雪山
出 縣 廳

○海綿 出 伯州赤嶋海中産 森脇 金平
出 縣 廳

價金五錢

○日向葵油 製 縣下新材木町 金澤 傳十
出 縣 廳

○ヘンタ油 製 能義郡下小竹村小原菅兵衛
出 縣 廳

○田雞形 製 因州鳥取 高野 文次郎
出 同 覆 町 士 族 吉 田 清 音

石川縣出品ノ内

○製茶 製 加州須天村産米谷磯五郎 一斤價金七十錢

○大寶貝 製 越前魚津 五十里濱彌 長四尺余

○アツ織 製 坂井郡龍保浦 大久保與三平 價金八十二錢五厘

○落葉子 製 金澤尾張町 森下 森八 縣廳より有巧銀賞牌付數九十一入一函價金二圓四十錢

青森縣出品ノ内

○ヲシリカンキリ 出 陸奥宇賀澤産縣 全体海老にして蟹の如き狭みあり價金二錢

○海綿 出 津輕龍飛崎産同 價金十一錢

○百合根 出 同字梨子平産同 數十に付價金十六錢五厘

○昆布 出 同三厩村産 同

宮城縣出品ノ内

○農家模形 製 仙臺東二番町中川 兵七 茅葺一棟に稻扱を添へ前面蒔田を模造したる風情は都て民家の景況を見るに足るへし

○剝鱈 製 吉田濱の産 録田三郎平 出 仙台

○同青鹿 製 仙台台 只野利平次 出 三丁目

○細昆布 製 陸前唐桑村産馬場萬兵衛 出 陸前唐桑村産馬場萬兵衛 價金五錢七厘

○藥見本 出 凡三十種 縣 廳

○雜穀類 出 數種 同

長野縣出品ノ内

○繭 出 縣 廳

○系取器械 製 信州長野 小林善兵衛 價金三圓五十錢

長一丈五尺目方三貫に付價金三十三錢

○海馬皮 出 尻尾村字ト、島産縣 價金三圓三十錢

○姬葎 出 長富村同 價金十六錢五厘

岩手縣出品ノ内

○縣名額 額面の文字は黒豆を植込み四段横筋違よ小豆麥麻の質等にて埋漬し自から穀物の見本と顯はせり

○干鰻 製 陸中田瀬村産伊藤多右衛門 八ッ目鰻の類には非らずして奇物なり價金十錢

○帆立貝 出 勸業場

○巻煙草 出 勸業場 二百本一函價金六十九錢五厘

○鮭皮 出 陸奥開伊郡三卷村産縣 價金十七八尺價金一圓

○茶葉酒 製 同 東中野村産 井上覺兵衛 價金五十錢

○覆盆子酒 出 同 同 大

○猪靴 製 同 平穂村 瀨野 鶴吉 出 山本 助藏

○雪深長杓 製 同 飯山町 鹽崎源三郎 價金三錢二厘半杓同二錢八厘

○眞器械 製 同 松尾村 佐藤團右衛門 價金五十五錢

○熊膽 出 縣 廳 價金十三圓七十五錢

○製糸器械 製 植科郡八代村 唐木銀三郎 出 植科郡八代村 價金一圓七十五錢

○水揚雛形 製 高井郡坂田村 小林磯右衛門 出 高井郡坂田村 器械

愛知縣出品ノ内

○大瓢單 製 三州寶村産 川口福太夫 出 同 下佐脇村 希成瓢單にて凡二斗も入るへしと思われり此外二個ありて何れも奇品なり

○木曾山見本 出 名古屋榎町 服部與三次 製 常盤村産 山田彌兵衛

○宮羅菊 出名古屋玉屋町土井新七

枋木縣出品ノ内

○麻 製野州都賀郡青柳新三郎
根より末迄長サ凡一丈余ある奇品なり

○麻苧 製同 艸久村 上澤藤三郎
二貫目ニ付價金十圓

○葛根 出栗山郷産 縣 廳

○蠶種紙 製寒川郡 海上生井村 海老沼彌藏
價金二圓二十五錢

茨城縣出品ノ内

○清酢 製下相馬郡取手村杉澤 五平
出筑波郡豐脈村 渡邊 時三郎
徳利入にて玻璃覆ひとなり頗る美麗に飾り置く

神奈川縣出品ノ内

○刺牡鹿野猪 製東京麻布森町成田 信徳
出多摩郡原村 平島 小一郎
二獸とも刺製にして出来方よく僅かの芝庭に飾り
りし姿は殆ど活物に髣髴たり

○水揚器械 製播州池田 藤原 助次郎
出同 同 池澤 長作
價金三圓

長崎縣出品ノ内

○捕鯨雛形 出肥前平戸町 開産會社
此模造凡六尺余りの鯨に二艘の漁船を撈ひて其
脊髄に股かりたる有様なり亦此外鯨魚一般の畫
圖を傍に掛け平戸鯨の景況を見るに足るへし

○油錫細工額 出 縣 廳

此類は帆船の波濤を走る圖にして逆浪は錫を
其儘組累ね足を以て水泡となし随分工みの製造
なり

○海草 十二種 出 同

○白蠟 製肥前島原村 太田辨三郎

○豚肉炮腿 製長崎小島 福屋 藤七
一封度價金三十錢

○眞珠 製肥前大村 福田林太郎
俗に長崎眞珠と眼科に於ては嫌忌する廉もある
なれど此一玉は殊に勝れて美玉と思へり

新潟縣出品ノ内

○南瓜 製多摩郡 山本總太郎
出砂川村産 周圍凡五尺價金四十錢

○杉皮 製武州初木村 野村勘兵衛
價金五十錢

○波多野刻莖 製大住郡會屋村梅原 太吉
三斤價金五十九錢

○虎狹 製多摩郡原村産原島安右衛門
此虎狹は市中に賣物すると同製なれども巨大に
して熊猪を獲るの實用を爲すへし

兵庫縣出品ノ内

○牡牛靴 製播州高木 菅 利平
靴革は播州姫路を以て第一等とする由實に此革
等四五枚は尤精製の品と思はれり價金四圓九十
七錢九厘

○稻穗 製明石東名村 平岡 忠平
長サ凡五尺節伸て如何にも大房なり
製但州下網場 西田 久八
出村産 縣 廳
價金四圓四十四錢

○箱籠 製越後蒲原外瀧村米山 平次郎
出同 同 山中 傳之助

○水橐籥 製越後雲出村 井上 仁吉

○埼玉縣出品ノ内

○春蠶 製武州上仁手村茂木權兵衛
種紙 見本 出 入間郡黒瀬村狭山會社
海外 輸出製茶

○千葉縣出品ノ内

○野田醬油 製総州野田村 茂木佐兵衛
別製 一樽價金一圓二十錢

○八手網船雛形 製総州飯沼村 長松 利助
出同 高神村 寺島 次郎

○摺製器雛形 製同 行徳 秋元 常次郎
出同 妙典村 鈴木 甚藏

○名産味醂 製同 流山村 秋元三左衛門
製上総國市宿産野村平次郎

○堅炭 製同 縣 廳
九十九里 額 出 同中系落村産同 廳

○ヤギ 此奇木は鉢植にて木目は漆色の如く如何にも不

思儀なる出品なり

勸農局出品ノ内

○琉球 長絲瓜 二本出 同 局

此絲瓜は牛房程にて長サ殆ど八尺五寸あり此外長茄子白西瓜唐瓜等何れも奇品にて場中の前に陳列せり

○牛馬 全體 製組立人東京 松本 惟明 局

○上州 製糸見本出 勸業 局

○富岡 製糸見本出

○亞米 苧葉 數百品出 同 局

○利加 苧葉 數百品出 同 局

○蕨 摸造 同 製 同 正木 音吉 局

○肥物見本 瓶入レ數百品出 同 局

○更格盧骨 出 濠洲 產 同 局

○覆卵器械 出 同 局

此器械は鶏の卵を火力にて覆す物なり先づ其全器を見るに二階形の建築に似て方二尺内に一つ

年數九十五年價金百五十圓

○同薩州菊名石出 同 人

年數九十二年價金百圓

○琉球 蘇鐵 小石川竹早町 永井 喜炳

價金八十圓

○斑入 椰木 東京巢鴨 内山長太郎

價金七十五圓

○斑入 椎木 同 伊藤寅次郎

價金九十七圓

○漢應竹 出 淺草公園地 森田六三郎

價金七十五圓

○白髮松 出 染井町 伊藤小左衛門

價金二十圓

○銀芝竹 出 東京請地村 小宮權次郎

價金一圓五十錢

○シヤボタン竹出 同 岩舟金次郎

價金四圓

○和曼胡椒 出 巢鴨 内山卯之助

の小火鉢を居たるは拙なる器械に見ゆれど火力温度の加減に因りて覆卵する事更に疑ふ可からず故に其實際を見せんが爲器械に温めて十七日目乃至は廿日目の玉子を崩し離の全鉢になりしをアルコールに漬て陳列せり

京都府出品ノ内

○剝 鳥獸 數百品出 府 廳

是は何れも活物の如く小鳥は枯枝に遊ひ狐狸は野原を驅る風俗又鱸の魚類を噛へ或は牡鹿の剝製等は一層奇物に見へたり

○魚 アルコール漬 數百品出 同 廳

○宇治 厚葉製茶 製 出 宇治郡木幡村 松尾 忠輔

一斤價金五圓三十錢

園藝館

○枝 五葉松 出 東京巢鴨 伊藤金五郎

價金百五十圓

○大明竹 出 同 同 人

價金百二十五圓

○有栖川 紀州金倉石出 東京上駒込 丹羽 条藏

價金三圓五十錢

○石附泰山竹 出 千駄木 鈴木 孫八

價金二十五圓

○雲雀榎木 出 同 松下 總次

價金十圓

○富士 一本薄 出 駿州原宿 植松與左衛門

産

○名護蘭 出 同 三宅島産 澤五郎左衛門

○拂手柑 出 和歌山縣土族 吉田 宗孝

明治十年十一月二日

版權免許



編輯兼出版人 田中 壽嗣

東京本町壹丁目十番地

發行 墨 水 社

發行 墨 水 社

